事業完了地区 3 下鎌田東地区 密集住宅市街地整備促進事業

当地区は老朽木造住宅が密集し公園などの空地が少なく、4m未満の細街路割合が高いことに加え消防活動困難区域が存在しているなど、首都直下地震発生時には延焼拡大の危険性が高い地区である。

平成15年度に密集住宅市街地整備促進事業を開始し、細街路拡幅並びに公園整備を実施した。

事業地区面積	24.6ha
事業期間	平成15~29年度
道路拡幅整備	拡幅前幅員2.7m~3.6m 拡幅後幅員6.0m
公園整備	宿なかよし公園 854㎡(防火水槽40t) 宿川はしどひろば 227㎡(非常用トイレ、井戸、かまどベンチ) 宿うめの木ひろば 208㎡
その他	下鎌田東地区地区計画 平成5年2月都市計画決定

事業区域図



道路拡幅整備









公園整備

宿川はしどひろば(227㎡)





宿なかよし公園(854㎡)



宿うめの木ひろば(208㎡)

